

たんぽぽぐみだより

2020年 11月 第4号



日中のぽかぽかとしたお日様がより温かく感じられるほど、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。子ども達は、秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しんでいます。衣服をこまめに調節し、これから一段と寒くなる季節に負けないよう、丈夫な体作りを心掛けていきたいと思えます。

元気なお返事「はい！」

一日の始まりのコミュニケーションとして、毎朝子ども達の出席をとっています。「はい！と声を出して言ってみてね」と伝えますが、恥ずかしいという気持ちからなのか？手を挙げるものの「はい」という声が聞かれず、どうしたら返事ができるのだろうか？とっていました。

そんなある日、いつものように〇〇ちゃんの名前を呼ぶと、部屋中に響き渡る位大きな声で「はい！」と元気に返事をしてくれたのです。嬉しさのあまり担任全員で「〇〇ちゃんすごーい！」と大きな拍手で喜び褒めてあげました。その日をきっかけに「ぼくも」「わたしも」という気持ちが芽生え他の子ども達からも「はい」という声が出始め、「はいって言えたね。すごいね！」と一人ひとり褒めるようにしてみました。今では、全員が可愛い元気な声で「はい！」と返事してくれるようになり、とても嬉しく思っています。ちょっとしたことが大きな結果に繋がったのも、子どもの力だったり、褒めることの大切さを改めて感じる事ができたエピソードでした。

リズムに合わせて伸び伸びと

6月から継続して行っている、リズム遊びの様子です。リズムに合わせて体を動かすことで、音感を身に付け運動機能の発達を促し、集団で動くことで、協調性を高め集中力を身に付けていきます。また、様々な動作を行うことで表現力を身に付けるねらいがあります。



両手を大きく振って行進です。



カエルはピョン！とジャンプします。



子馬は足を伸ばして四つん這いで動きます。



カタツムリは足を伸ばして腕の力で前に進みます。



どんぐりはコロコロ転がります。



トンボは両手を広げ元気に走りまします。

